

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成27年 4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和元年 5月31日 報告

担当課

高齢者福祉課

補助金等の名称	佐倉市シルバー人材センター補助金						
予算科目	一般会計	款	3	項	2	目	1
予算事業名	シルバー人材センター補助事業						
実施計画の位置づけ	高齢者が楽しく生きがいのある暮らしづくりに努めます						
補助金分類	Ⅱ：市との連携により事業を実施する団体への財政支援						
国県補助の状況	国付・ 県付 ・ 国直接 ・県直接・国県補助なし					10,000 千円	
交付先	公益社団法人 佐倉市シルバー人材センター						
支出根拠規定	佐倉市シルバー人材センター補助金交付要綱						
補助の目的	佐倉市における高年齢者就業機会確保事業の推進を図るため。						
補助の効果	定年退職後等の高齢者に対して、地域に密着した仕事を提供し、もって高齢者の生きがいの充実や高齢者の社会参加の促進を図るとともに、年金の支給開始年齢引き上げ等の社会制度改革に円滑に対応することができる。						
補助対象事業の具体的内容	高年齢者就業機会確保事業を推進するため、その活動の支援を行う。						
対象経費及び補助率	対象経費：給与手当、臨時雇賃金、法定福利費、退職給付費用、福利厚生費、会議費、旅費交通費、通信運搬費、減価償却費、什器備品費、消耗品費、修繕費、印刷製本費、賃借料、保険料、諸謝金、委託金、教材費、訓練委託費、支払手数料、雑費 補助率：対象経費の1/2(補助金交付要綱の限度額内及び予算限度額内)						
補助金額の根拠	高齢者就業機会確保事業費等補助金とともに補助対象経費の1/2で予算の範囲内で補助する。						
備考	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律において、国及び地方公共団体は、事業主、労働者その他の関係者の自主的な努力を尊重しつつその実情に応じてこれらの者に対し必要な援助等を行うとともに、高年齢者等の再就職の促進のために必要な職業紹介、職業訓練等の体制の整備を行う等、高年齢者等の意欲及び能力に応じた雇用の機会その他の多様な就業の機会の確保を図るために必要な施策を総合的かつ効果的に推進するように努めるものとする事となっており、その事業を継続して実施している佐倉市シルバー人材センターに対して、国とともに補助するものです。						
1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由							
その他							
補助期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日						

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	高齢者福祉課	
補助金等の名称	佐倉市シルバー人材センター補助金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	10,000	会員数:1,150人	10,000	会員数:983人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	会員の目標値は達成できなかったが、平成24年度成立の「高齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部を改正する法律」の影響で、24年度以降毎年度減少していた会員数が27年度は増に転じたため、一定の成果を達成したと考えられる。			
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	10,000	会員数:1,200人	10,000	会員数1,010人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	会員の目標値は達成できなかったが、24年度以降毎年度減少していた会員数が昨年度に引き続き増加したため、一定の成果を達成したと考えられる。			
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	10,000	会員数:1,250人	10,000	会員数1,021人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	会員の目標値は達成できなかったが、24年度以降毎年度減少していた会員数が昨年度に引き続き増加したため、一定の成果を達成したと考えられる。			
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	10,000	会員数:1,300人	10,000	会員数1,105人
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	会員の目標値は達成できなかったが、24年度以降毎年度減少していた会員数が引き続き増加したため、一定の成果を達成したと考えられる。			
平成31年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	10,000	会員数:1,350人		
	成果達成状況の分析と今後の方策			
計画期間終了後の最終的な目標値	平成31年までに会員数:1,350人を達成する。			
計画期間終了後の最終的な成果値				